



令和7年度(2025年)神戸市

提案型
環境活動

エコタウン まちづくり活動

取組メニュー



エコタウンまちづくり活動のホームページはこちら
実施日等の報告もこちらから



もしくは、神戸市ホームページから
「エコタウンまちづくり」で検索



エコタウン活動の補助金申請における よくあるQ&A

1. 共通事項

Q1-1

提案型環境活動では「低炭素分野」「循環型分野」「自然共生分野」「まちの美化分野」の4分野の項目のうち、2分野項目以上の活動が必須とのことですが、どのように条件を満たしているかを確認するのですか？

A1-1

申請書にて確認します。提出された申請書に不明点があればお問合せする場合があります。申請後の計画変更・中止などにより結果的に1分野のみの実施になった場合は提案型環境活動の助成が受けられませんので計画変更の際はご注意ください。なお、広報活動を除いて、2分野項目以上の活動を行うことが条件となります。

Q1-2

総合分野とはなんですか？

A1-2

「総合分野」は「低炭素分野」「循環型分野」「自然共生分野」のうち複数の要素を持つメニューです。メニューごとにどの分野を含むか記載しておりますので、その中から分野を1つ選んで申請してください。なお、環境施設学習会(エコツアー)は行先によって分野が変わります。

Q1-3

省エネクッキングを防災福祉メニューの活動として実施した場合、エコタウンでも助成対象となりますか？

A1-3

一つの活動に対して両方の助成を受けることはできません。防災福祉メニューとして実施された場合は、エコタウンの助成対象とはなりません。なお、防災福祉メニューに限らず、他の助成金を受けている場合はエコタウンの助成対象とはなりません。

2. 広報活動

Q2-1

広報紙への掲載内容に決まりはありますか？

A2-1

決まりはありません。地域などが主体となって、ひとりでも多くの人が環境(エコ)について「気づき、考え、行動する」ことができるような内容にしてください。なお、単なるエコタウン活動の告知や環境(エコ)に無関係な内容などは助成対象になりません。

Q2-2

広報紙は、環境(エコ)に関する記事以外の情報を掲載しても対象となりますか？

A2-2

対象となります。ただし、目安として紙面が片面1ページであればその半分程度、紙面が1ページ以上であれば紙面1ページ程度、環境(エコ)に関連する記事の掲載が必要です。掲載面積が過度に不足している場合は助成対象とならない場合がありますのでご注意ください。

3. 提案型活動メニュー

Q3-1

提案型環境活動は、「参加延べ人数」に応じて助成金の額が変わりますが、当日の参加者名簿など報告する人数の根拠書類は必要ですか？

A3-1

実績報告の際に必要となります。クリーン作戦など参加者名簿(参加延べ人数がわかる書類)の作成が困難な活動は、当日の参加人数を配布資材(軍手など)や保険加入の人数などで、参加延べ人数の確認ができるように努めて下さい。

Q3-2

エコバザーで購入された方も参加者数としてカウントすることができますか？

A3-2

エコバザーで購入された方はカウントすることはできません。参加者数は＜準備作業に携わったスタッフ人数＞と＜当日の参加人数＞の合計でカウントすることとなります。＜当日の参加人数＞とは、活動を実施(運営)した人数であり、来客数ではありません。

Q3-3

地域のクリーン作戦に、中学校に参加していただきました。中学の生徒も参加者数にカウントすることができますか？

A3-3

エコタウンの主体は、大人から子どもまで地域の全ての方が対象となりますので、クリーン作戦活動に参加した中学生もカウントすることができます。

Q3-4

エコタウンまちづくり活動取組メニューに掲載されているメニューを実施する場合に費用は発生しますか？

A3-4

神戸市以外で実施しているメニューもあり、材料費や交通費などが必要な場合があります。各メニューの注意点をご確認いただいた上で、事前に申し込み先にお問合せください。

Q3-5

環境施設学習会(エコツアー)は、4ページの計画書を提出すれば予約したことになりますか？

A3-5

環境施設学習会計画書のみでは施設見学の予約をしたことにはなりません。団体様自身で見学先の施設へ予約を取ってください

令和7年度(2025年) 神戸市エコタウンまちづくり活動取組メニュー【提案型環境活動】

総合分野（該当する分野のいずれかを選択してください。）		内容	ページ
低炭素分野 循環型分野	資源回収ステーション	「まわり続けるリサイクル」の推進を目的として、「ごみ出し」をきっかけとした市民の交流の場ともなる資源回収ステーションを開設しましょう。資源出しついでにふらっとおしゃべり!	1
低炭素分野 循環型分野 自然共生分野 ※行き先によって分野が変わります。	環境施設学習会（エコツアー）	神戸市内の環境施設を巡って、環境活動に関する知識を深めましょう。	3
低炭素分野 循環型分野	アースパルKOBЕの「エコ双六」	サイコロを振り、子供が双六のコマになって、環境について学習する人気メニューです。ぜひ親子でご参加ください。	7
低炭素分野 循環型分野 自然共生分野	アースパルKOBЕの「幸せの合言葉、SDGsをゲームで体験」	SDGsの世界をゲームで体験していただけるプログラムです。様々なものがつながっていることを楽しく学びましょう。	9
低炭素分野（省エネ等）		内容	ページ
出前トーク	次世代エネルギー「水素エネルギー」とは	水素スマートシティ神戸構想の取り組みや水素エネルギーについて学びます。	11
	「電気・エネルギーを学んで地球温暖化について考えよう!」	第一部では、「電気」がどのように作られ、どのように届くのか、そのためにどのようなエネルギー資源が利用されているのか、また、地球温暖化の原因や、どんなことが起こっているのかを学びます。第二部では、オンライン見学会で原子力発電所について学びます。	13
打ち水大作戦		昔なつかしい打ち水をみんなでやってみませんか？打ち水実施団体にはのぼりの貸し出しやうちわを提供します。	15
創エネ神戸の「ソーラーオルゴールをつくろう!」		工作を楽しみながら、地球温暖化防止と太陽光エネルギーについて学びます。	17
創エネ神戸の「手作りソーラー発電に挑戦しよう!」		災害時等に非常用電源として活躍する手作りソーラー発電システムの仕組みと作り方を学び、モデル機で使い方を体験してみましょう。	19
創エネ神戸の「お日さまの力ってすごい!」		手作りソーラー発電システムのデモ、太陽光の力で動く手作り工作品に触れてみたり、動かしてみても、お日さまの力を体感します。楽しみながら、地球温暖化について考えてみましょう。	21
創エネ神戸の「水素を身近に感じてみよう!」		身近な材料を使い、水の電気分解による水素の発生を行い、水素を燃焼させて水素のエネルギーを体感します。水素のお話と実験を通じて、水素を身近な存在として、体感してみましょう。	23
創エネ神戸の「ソーラーランタンをつくろう!」		太陽光パネルにより作った電気をバッテリーに貯め、LEDを光らせるソーラーランタンの工作です。自分だけのオリジナルデザインのランタン工作を楽しみながら地球温暖化について考えてみましょう。	25
創エネ神戸の「箱プラネタリウムをつくろう!」		太陽光パネルにより作った電気をバッテリーに貯め、LEDを光らせる箱プラネタリウムの工作です。点画に針で穴を開けて花や動物や果物などを描く、箱プラネタリウム工作を楽しみながら地球温暖化について考えてみましょう。	27
アースパルKOBЕの「ダンスdeエコ!」		ダンスを楽しみながらエネルギーをつくることの大変さを体感しませんか？エコについて楽しみながら考えてみましょう!	29
循環型分野（ごみの減量等）		内容	ページ
出前トーク	「プラスチックのリサイクルけっこう難しいその理由」	プラスチックごみ問題の現状やリサイクルの方法・推進、食品ロスの削減やコンポストなどごみの減らし方について学びます。	31
	「家庭ごみの出し方を学ぼう!」	家庭から出るごみと資源の分け方・出し方のルールについて学びましょう。	33
	「解体工事でよくあるトラブルってどんなこと?」	解体工事でよく起こるトラブルを防ぐため、自ら解体工事を発注する時に注意すべき点、自宅の近くで解体工事が始まる時に確認しておくべき点などを紹介します。	35
こうベキエーロ		こうベキエーロの仕組みを学び、家庭で生ごみ削減に取り組んでみませんか？特別な基材は必要なく、誰でも簡単に始めることができます。	37
消費者教育出前講座「エシカル消費」って何？		地球の未来のために環境や社会に配慮した消費行動「エシカル消費」について学び、今日から実践できることがないか考えてみましょう。	39

循環型分野（ごみの減量等）		内容	ページ
ごみ出しカレンダーの作成		ごみ出しカレンダーを配って、分別ルールを徹底しましょう。	41
アースパルKOBEOの「新・手作りおもちゃで遊ぼう！」		チラシ等の雑紙を使って、電池の要らない「手作りおもちゃ」で遊んでみませんか？音も出ず、光らずシンプルですが、ハマりますよ！	43
エコバザー		あなたの“いらない”は、わたしの“ほしい”に。ごみも減り、地球にやさしいリユースの輪を拓くことができます。	45
自然共生分野（自然保護や生物多様性）		内容	ページ
出前トーク	NEW! 「都市近郊に広がる里山 自然の恵みを次世代に」	神戸のまちの魅力である都市近郊に広がる里地・里山。その豊かな自然によって、生物同士の絶妙なバランスがとれています。自分自身や地域でも取り組めることがないか、考えてみましょう。	47
	NEW! 「生物多様性の危機！ 外来生物問題とは」	豊かな神戸の生物多様性を守っていくには、外来生物問題を正しく理解していただくことが重要です。神戸市から講師を派遣し、外来生物問題について分かりやすく解説します。	49
	「毎年のようにイカナゴが不漁 原因は水質改善にあり？」	かつて赤潮などの被害により「瀕死の海」とよばれた瀬戸内海が、現在の水質にまで改善した状況とイカナゴをはじめ多様な生物が暮らすことのできる「豊かな海」づくりに向けた取組を紹介します。	51
オオキンケイギクから 在来植物を守ろう		強い繁殖力で広がり、他の在来植物の生育地を奪ってしまうオオキンケイギクを地域の皆さまの力で減らし、自然環境の保護に役立てませんか。	53
アースパルKOBEOの「かたちのちがいはっぱずかんを作ろう」		公園や地域福祉センターなどをフィールドに、草木の葉っぱを集めて、自分だけの「はっぱずかん」を作ってみましょう。普段のくらしの中での自然を再発見しましょう。	55
アースパルKOBEOの「スウェーデン発野外教育野外で授業」		スウェーデンの自然学校で使用されているプログラムを体験してみましょう。いろんなゲームを楽しみながら算数の基本となる「数」「空間」「分類」などに触れてみませんか？	57
アースパルKOBEOの「落ち葉deアート」		地球の今を自分の目で確かめながら、今しか作れないアートに挑戦してみましょう。私たちが自然と共生するために何ができるかについても考えてみましょう。	59
アースパルKOBEOの「自分で作ったしめ縄を飾って、幸せな一年にしませんか？」		私たちが大切にしてきたお正月。お正月の意味をもう一度学び、正月飾りの意味を知り、しめ縄を自分の手で作ってお正月を迎えるための講座です。楽しく学んで、日本の伝統文化と環境のつながりを知ることができます。	61
まちの美化分野（清掃活動等）			
地域一斉クリーン作戦		美しいまちを目指して地域で一斉にクリーン作戦を実施しましょう。	63

その他

上記以外の提案型環境活動を取り組みメニューとして申請する場合、提案型環境活動の4分野の要素があり、地域特性を活かしたメニューをご提案ください。
（新たに実施する場合は、事前に各地区のご担当者までお問い合わせください。）

神戸市エコタウンまちづくり支援要綱（抜粋）

助成対象活動	助成条件	助成額	
広報活動	上限4回	配布枚数に応じた次の基準とする 配布枚数×5円／枚×発行枚数	
提案型環境活動	上限120,000円 ■ 低炭素分野 ■ 循環型分野 ■ 自然共生分野 ■ まちの美化分野 4分野項目のうち必ず 2分野項目以上 実施すること	活動参加者数に応じた 次の基準とする 参加延べ人数 ～9名＝ 5,000円 10～14名＝10,000円 15～19名＝15,000円 20～24名＝20,000円 25～29名＝25,000円 30名～ ＝30,000円	但し、クリーン作戦については 次の基準とする 参加延べ人数 ～49名＝ 5,000円 50～74名＝10,000円 75～99名＝15,000円 100～149名＝20,000円 150～199名＝25,000円 200名～ ＝30,000円

（補足） ■ 総合メニュー…複数分野にまたがるメニューです。1活動1分野のカウントとなります。

エコタウン まちづくり

低炭素分野

循環型分野

資源出しついでにふらっとおしゃべり エコノバ(資源回収ステーション)

主な対象者

未就学児
小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層



メニュー内容

リサイクルが見える化し、一歩進んだ資源リサイクルを推進しましょう。
資源出しついでにふらっとおしゃべりできる場をつくりませんか？



資源回収ステーションの例



おすすめポイント

- ・資源出しをきっかけに、ご近所同士の交流が生まれる機会を提供することができます。
- ・資源回収ボックスの設置と資源回収を環境局が担います。



注意点

【資源回収ステーションの設置要件】

- ・以下の品目から4品目以上回収すること
※小スペースでできる品目
ペットボトルキャップ、歯ブラシ、つめかえパック、プチプチ®
- ※その他
ペットボトル、食品トレイ、透明容器、びん(無色、茶色、その他)
- ・資源循環に関する啓示物の掲示やアンケートに協力すること
- ・週4日以上開館し、開館時は常設すること
- ・管理者が1名以上常駐していること
- ・広報誌で紹介する、地域の集まりで呼びかけるなど、何らかの方法で地域にエコノバの周知をするよう努めること。
- ・原則、屋内に設置し、資源持ち込み者のコミュニティスペース活用を図ること

【環境局の支援】

- ・集まった資源を回収します(月1~2回程度)
- ・回収品目に合わせた資源回収ボックスを提供します。



問合せ・申し込み

環境局資源循環課 TEL.595-6091 FAX.595-6244
Eメール eco@city.kobe.lg.jp

※裏面の計画書をご利用ください。

エコノバ（資源回収ステーション）申込書

エコタウン
まちづくり

申込日 年 月 日

団体名	(代表者名：)	
連絡先	住所	〒
	担当者	
	TEL・FAX	
	Eメール	
エコノバ 設置場所	名称	
	開設希望日	
	住所	〒
回収希望 品目	★必須品目 (①～⑧のうち4つ以上を選んでください。) ①ペットボトル ②ペットボトルキャップ ③食品トレイ ④透明容器 ⑤歯ブラシ ⑥プチプチ® ⑦つめかえパック ⑧びん(無色・茶色・その他色)	
備考	※ご質問等があればご記入ください。	

送信先 環境局資源循環課 FAX.595-6244

エコタウン
まちづくり

※行き先によって
分野が変わります。

環境施設学習会 (エコツアー)



主な対象者

未就学児
小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

30名程度
(見学先の施設による)

実施時間

約1時間
(見学先の施設による)

メニュー内容

地球温暖化対策・ごみの減量・自然環境保護等に取り組んでいる公的な施設などに地域住民と見学に訪れ、環境(エコ)に関する見聞を広めます。

おすすめポイント

- ・環境保全活動に取り組む施設を知り、エコタウン活動の参考にすることができます。
- ・地域住民同士の交流を図る場としても活用することができます。



特別に用意するもの

- ・見学先の施設に指定されたもの



注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- ・裏ページの環境施設学習会計画書だけでは予約したことになりません。
- ・取組にあたっては、見学先への予約等が必要となりますので、**見学希望日の2か月前を目途に、各見学先へご連絡ください。**
- ・施設見学先が決まりましたら、事前に環境施設学習会計画書(裏面様式)を環境局資源循環課までご提出ください。(見学申込ではありません。)
※提出がない場合は助成対象外になることがありますのでご注意ください。
- ・助成対象の施設見学先は神戸市内に限ります。
(5～6ページの環境施設学習会推奨施設一覧をご覧ください)
- ・事故等が発生した場合に備え、事前にイベント保険の加入を検討してください。
イベント保険は、区社会福祉協議会等で取り扱っています。

問合せ

環境局資源循環課 TEL.595-6091 FAX.595-6244
Eメール eco@city.kobe.lg.jp

※裏面の計画書をご利用ください。

エコタウン まちづくり 環境施設学習会計画書

(計画作成時提出用)



先に助成金の交付決定を受けた施設見学会について、下記のとおり計画しましたので、提出します。

送信先 環境局資源循環課 FAX.595-6244

団 体 名	代表者名		
	住所		
	TEL	FAX	
施 設 名 (見学場所)			
実 施 日	年	月	日
	※学習施設での所要時間 ☐ 1～2時間 ☐ 2～3時間 ☐ 3時間以上		
参加予定数	名		
学習内容 (予定)			

太枠内を事前(施設見学会計画時)に記入し、資源循環課までFAX等で送付してください。
 下記の欄は、施設見学会実施後に記入し、エコタウン活動実績報告書に添付してください。

学習内容 (実施後)	
講師名 (講師の解説を受けた場合)	

※エコタウン活動実績報告書には施設で参加者が学習していることがわかる写真も添付してください。

問合せ先 環境局資源循環課 TEL.595-6091

【資源循環課処理欄】上記の計画どおりで承認します。

課 長	係 長	担 当	視察先の学習分野(該当分野を○で囲む)
			低炭素 / 循環型 / 自然共生

※環境施設学習会計画書のみでは施設見学の予約をしたことにはなりません。
 団体様自身で見学先の施設へ予約を取ってください。

環境施設学習会(エコツアー)
推奨施設一覧

ごみ処理施設

東クリーンセンター

東灘区魚崎浜町1-7
TEL.452-4100

[施設概要／学習できること]

ごみ焼却施設でごみ処理の仕組みを学習することにより、ごみに対する理解を深め、環境保全への関心を高めます。また、ごみを処理する過程で発生する蒸気を利用して発電もおこなっています。

● お申し込みは必ずHPからお願いします。
<https://www.city.kobe.lg.jp/a70503/kurashi/recycle/gomi/shisetsu/facility/index.html>



低炭素

循環型



港島クリーンセンター

中央区港島9-12-1
TEL.304-0530

[施設概要／学習できること]

高効率ごみ発電や災害時におけるインフラ途絶時に焼却継続(1週間程度)できる最新鋭のごみ焼却施設です。ごみ処理の仕組みを学習することにより、ごみに対する理解を深め、環境保全への関心を高めます。また、ごみを処理する過程で発生する蒸気を利用して発電もおこなっています。

● お申し込みは必ずHPからお願いします。
<https://www.city.kobe.lg.jp/a70503/kurashi/recycle/gomi/shisetsu/facility/index.html>



低炭素

循環型



西クリーンセンター

西区伊川谷町井吹字
三番圃(くじ)74-1
TEL.974-2005

[施設概要／学習できること]

ごみ焼却施設でごみ処理の仕組みを学習することにより、ごみに対する理解を深め、環境保全への関心を高めます。また、ごみを処理する過程で発生する蒸気を利用して発電もおこなっています。

● お申し込みは必ずHPからお願いします。
<https://www.city.kobe.lg.jp/a70503/kurashi/recycle/gomi/shisetsu/facility/index.html>



低炭素

循環型



神戸市資源リサイクルセンター 西区見津が丘1-9

[施設概要／学習できること]

缶・ビン・ペットボトル分別工場の見学を通じて、資源循環社会について学習しましょう。お問い合わせ・お申し込みは下記HPからお願いします。

● 参考URL
<https://www.city.kobe.lg.jp/a04164/kurashi/recycle/education/ecoplace.html>



循環型





リサイクル工房

リサイクル工房あづま

中央区吾妻通4-1-6
TEL.221-3144

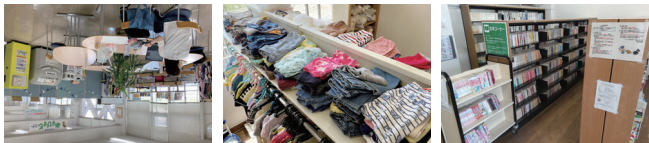
循環型

[施設概要／学習できること]

環境にやさしいライフスタイルをもっと知っていただき、くらしに取り入れていただくための環境啓発施設です。育児・子供用品などのリユース(再使用)や資源回収ステーションの取り組みについて学べます。

● 参考URL

<https://www.city.kobe.lg.jp/a04164/kurashi/recycle/gomi/shisetsu/recyclingkobo/koubou.html>



リサイクル工房ほくしん

北区藤原台北町1-23
TEL.987-3144

循環型

[施設概要／学習できること]

環境にやさしいライフスタイルをもっと知っていただき、くらしに取り入れていただくための環境啓発施設です。育児・子供用品などのリユース(再使用)や資源回収ステーションの取り組みについて学べます。

● 参考URL

<https://www.city.kobe.lg.jp/a04164/kurashi/recycle/gomi/shisetsu/recyclingkobo/koubou.html>



外来生物展示センター

外来生物展示センター

長田区荻藻島町3-12-28
荻藻島クリーンセンター内

自然
共生

[施設概要／学習できること]

アメリカザリガニやアカミミガメ、ブラックバス等の生きた個体や、アライグマ等のはく製や、標本がたくさんあります。外来生物問題について分かりやすく学べる展示施設です。また2024年7月1日より、新しく特定外来生物に指定されたオオサンショウウオ(交雑種)も生体展示しています。

● 参考URL

<https://www.kobegairai.com>



アカミミガメ



アメリカザリガニ



クビアカツヤカミキリ



● 注意事項

※上表に挙げる施設は「推奨」施設であり、上表に挙げる施設以外を見学先とする場合は、神戸市内の施設等より選定してください。

※環境施設学習会(エコツアー)実施前に、必ず「施設学習会計画書」を資源循環課に提出し、見学先・学習内容の承認を得てください。

(環境学習と直接関係のない見学や体験をするだけでは助成の対象となりません。)

※年度末の活動実績報告書には、「施設見学会計画書(資源循環課の承認印が押印されたもの)」・「参加者名簿」・「学習状況の分かる資料(写真・講義資料等)」を添付してください。

エコタウン
まちづくり

低炭素分野

循環型分野

アースパルKOBЕの
「エコ双六」

主な対象者

小学生(低学年)
小学生(高学年)
中学生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

10～100名程度

(会場のスペースによる。
多人数の場合は、
双六を並行して設置し、
同時進行と入替を行います)

実施時間

約1.5時間

(最小1時間から)

メニュー内容

双六で遊びながら、環境にやさしい行動を考えてみましょう!

双六で止まったコマにある行動を読み、加点(環境にいい内容)、減点(環境に悪い内容)しながら、合計得点を競います。すごろくを楽しみながら、環境にやさしい行動に気付いていただくことができます。

内容は、温暖化の現状について簡単なお話、ゲーム方法説明、ゲーム実施、ポイント解説、採点・順位発表、分かち合いです。小学生低学年からシニア層まで幅広く参加していただけるので、年齢を超えた活動ができます。

順番待ち時間に、簡単なエコ工作(牛乳パック竹とんぼ)などと組み合わせることもできます。お申し込み時にご相談ください。

-- おすすめポイント --

- ・参加者層によって、内容の難易度を変えられます。また、組み合わせもできますので、子どもだけ～親子～シニア層と幅広く対応できます。
- ・シンプルでわかりやすい進んで、楽しく遊びながら学べます。
- ・比較的短時間でも行えますので、エコイベントの入門としてご活用ください!



すごろくのコマを床に並べます。
(壁に並べる方法もあります。)



さいころを振って進みます。
コマに書いてある内容で点数が増減します。

特別に用意するもの

- ・得点を記入するホワイトボード、若しくは模造紙
- ・会場が大きい場合、マイクがあると良い(ない場合はご相談ください。)
- ・参加賞、入賞品などを配布する場合は、地域団体でご用意ください。
- ・簡単なエコ工作を行う場合、開いた牛乳パック、ストロー、セロハンテープ、ステープラー(数量は申込時にお伝えします。)
- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)



注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- ・開催2か月ほど前に申込をお願いします。(開催まで日数のない場合も、ご相談に応じます。)
- ・事故等が発生した場合に備え、事前にイベント保険の加入を検討してください。
イベント保険は、区社会福祉協議会等で取り扱っています。

問合せ・申し込み

アースパルKOBЕ事務局 担当:大嶋

TEL.090-3050-4944 FAX.330-3468

留守電の場合は伝言でお受けします。確認後折り返しご連絡いたします。

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

※裏面の申込書をご利用ください。



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
	Eメール			
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称			
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 アースパルKOBЕ事務局 FAX.330-3468

Eメール sank@earthpal-kobe.com

エコタウン まちづくり

低炭素分野

循環型分野

自然共生分野

アースパルKOBЕの 「幸せの合言葉、 SDGsをゲームで体験」

主な対象者

未就学児
小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

4～50名程度
(応相談)

実施時間

約2時間

(1時間半程度でも行えます。
まずはご相談ください。)



メニュー内容

最近、よく聞くようになったSDGs。なんとなくわかったようで、今一つのあなたも！よくわかんないってあなたも！ゲームを楽しみながら、SDGsが目指す世界を体験していただけます。すごろくやカードゲームなどいろんなゲームをご用意できます。参加者の年齢(子ども、大人、ミックス)によって、最適なゲームにします。ゲームを進めていくうちに、SDGsが目指すものがわかってきます。「誰ひとり取り残さない」を原則に、2030年までに、世界中のみんなが幸せになれる合言葉SDGs。



おすすめポイント

- ちょっと難しい？SDGsの世界をゲームを通じて、楽しく、わかりやすくご説明いたします。
- 今までに実施した小学校・中学校・高校・婦人会・老人会では、楽しかった・SDGsがわかりやすく体験できたと絶賛のプログラムです。
- 少人数から開催出来ます。
- 今、いちばん旬なSDGsを学ぶ最適なプログラムです。まずはお問合せから!! お申し込みをお待ちいたしております。

特別に用意するもの

- ホワイトボード、ホワイトボードマーカー(ない場合はご相談ください)

注意点

- 参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。



問合せ・申し込み

アースパルKOBЕ事務局 担当：林山

TEL.080-9164-5993 FAX.330-3468

留守電の場合は伝言でお受けします。確認後折り返しご連絡いたします。

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

※裏面の申込書をご利用ください。

アースパルKOBЕの 「幸せの合言葉、SDGsを ゲームで体験」申込書



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
	Eメール			
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称	〒		
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考	※参加者によってゲームの内容を変えますので、お申し込み時に打合せをお願いいたします。			

送信先 アースパルKOBЕ事務局 FAX.330-3468

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

出前トーク 次世代エネルギー 「水素エネルギー」とは

主な対象者

中高生

大学生

親子

現役世代

シニア層

出前トークの対象者に準ずる
(おおむね10人以上の
市民の方の団体やグループ)

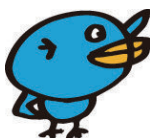
参加可能人数

30名程度

(会場のスペースによる)

実施時間

1時間程度



メニュー内容

水素スマートシティ神戸構想の取り組みや水素エネルギーについて、
職員がわかりやすくご説明いたします。

【出前トークの内容】

- 水素スマートシティ神戸構想の取り組みについて
- 水素エネルギーの利活用について

-- おすすめポイント --

- 最新の温暖化対策や次世代エネルギーについての理解が深まります。
- 水素エネルギーについて学ぶことができ、実際に神戸市で行われている水素を活用した取り組みをお伝えします。



特別に用意するもの

- プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)

注意点

- 参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- 遅くとも開催を希望する日の1ヶ月前までにお申し込みください。
(大型連休・年末年始を挟むときは1ヶ半月前までにお申し込みください。)

問合せ

神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8:00~21:00)

TEL.0570-083330(ナビダイヤル)または 078-333-3372

※裏面の申込書をご利用ください。



出前トーク申込書

申込日 年 月 日

団体名 代表者名			
連絡先 住所 氏名	〒 ー TEL FAX		
Eメールアドレス			
受講方法	出前トーク ・ オンライン出前トーク		
テーマNo. テーマ名	(個別テーマの防災(No. 107~112)に関しては2つまで選択していただけます) (No.) (テーマ名) 次世代エネルギー「水素エネルギー」とは		
日 時	第1希望	月 日 ()	: ~ :
	第2希望	月 日 ()	: ~ :
	第3希望	月 日 ()	: ~ :
会場名 (所在地)	※オンライン出前トークの場合は記載不要です。		
	TEL		
実施方法	☐ 「出前トーク」単独で実施 ☐ 他の会合とあわせて実施 → 会合名 ()		
参加予定人数	人	司会者 有 ・ 無	
団体分類 ※該当するものに○	企業/事業所 ・ 協同組合 ・ NPO法人 ・ 学校 ・ PTA/保護者 婦人会（消費者学級、婦人大学含む） ・ 自治会（マンション等管理組合含む） ふれあいのまちづくり協議会 ・ 防災福祉コミュニティ ・ その他地域団体 ボランティアグループ ・ 知人友人等のグループ ・ その他 ()		
「Zoom」 表示名	※オンライン出前トークの場合のみ記載をお願いします。		
備考	※テーマの中で特に希望する内容があればお書きください。		
手話通訳者 の要否	必要	※手話通訳者が必要な場合のみ必要を○で囲んでください。 ※派遣には要件と注意事項がありますので、追ってご連絡させていただきます。	

【申込先】（メール・FAXの場合）

メールアドレス: dmkoutyo@city.kobe.lg.jp

FAX : 078-322-6032

※申し込みはWEBで簡単！
24時間受付中！



出前トーク 「電気・エネルギーを学んで 地球温暖化について考えよう！」

主な対象者

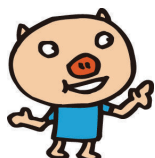
小学生(高学年)
中学生
大学生
親子

参加可能人数

20名以上

実施時間

2時間程度



メニュー内容

第一部では、「電気」がどのように作られ、どのように届くのか、そのためにどのようなエネルギー資源が利用されているのか、また、地球温暖化の原因や、どんなことが起こっているのかを学びます。第二部では、オンライン見学会で原子力発電所について学びます。

【出前トークの内容】

【第一部】

- ・電気の道のりや発電のしくみについて、実験器具を用いて説明
- ・エネルギー情勢や再生可能エネルギーについて説明

【第二部】

- ・原子力発電所オンライン見学会



出前トークの様子



原子力発電所オンライン見学会
実際に現地を見学しているような体験が出来ます。

-- おすすめポイント --

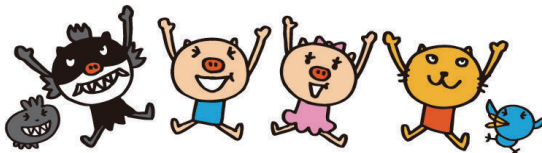
- ・毎日の暮らしで何気なく使っている「電気」について、実験を交えてわかりやすくお伝えします。
- ・電気やエネルギーについての理解が深まることで、省エネ意識を高めることにつながります。
- ・オンライン見学会では、原子力発電所とZoomで繋ぎ、普段見ることができない原子力発電所内部を見ていただくことができ、実際に現地を見学しているような体験が出来ます。

特別に用意するもの

- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)
- ・長机5台(実験機材展示用)
- ・机1台(プロジェクター設置用)
- ・スクリーン

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- ・希望日の2か月前を目途に申込みをお願いします。
- ・申し込み状況によっては、ご希望にそえない場合があります。
- ・出前トークと原子力発電所オンライン見学会のセットのプランとなります。



問合せ・申し込み

関西電力株式会社 兵庫支社
神戸コミュニケーション統括グループ
TEL.220-0085 FAX.220-0090

※裏面の申込書をご利用ください。



(※コピーしてお使いください。)

「電気・エネルギーを学んで地球温暖化について考えよう！」

出前トーク申込書

※出前トークと原子力発電所オンライン見学会のセットのプランとなります。

申込日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
	Eメール			
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
会場名 (所在地)	名 称			
	住 所	〒		
参加予定 人数	名 司会者 有 ()			
備 考	※出前トークと原子力発電所オンライン見学会のセットのプランとなります。 ※他の会合と合わせて実施の場合は、会合名等ご記入ください。			

お申込み・お問い合わせ先 関西電力株式会社 兵庫支社

神戸コミュニケーション統括グループ TEL.220-0085 FAX.220-0090

打ち水大作戦



主な対象者

未就学児
小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

規定なし

実施時間

朝夕の時間帯に
実施するのが
効果的です。



メニュー内容

冷房等に頼らない涼しい夏のすごし方を考えるきっかけとして、地域の祭やイベント等で日本の昔からの習慣である打ち水を行うものです。

実施にあたっては、可能な範囲でお風呂の残り湯などの活用をご検討ください。

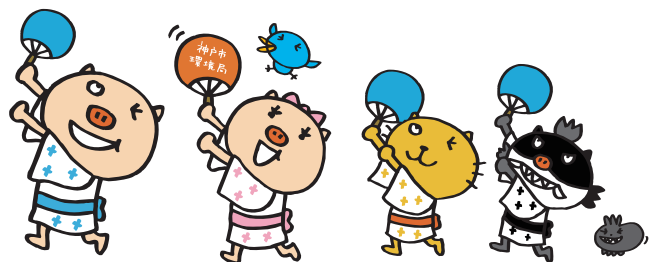
地域内で打ち水を実施される団体には、啓発グッズとしてのぼりをお貸しするほか、特製うちわをお渡しいたします(数量限定)。



地域の夏祭りでの打ち水の実施



こうべ打ち水大作戦2019 in 東遊園地花時計前



おすすめポイント

- 打ち水による涼しさを体感できます。
- 大勢で、一斉に実施する楽しさがあります。

特別に用意するもの

- バケツ、ひしゃくなどの資材

注意点

- 参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- 打ち水実施状況報告書及び実施時の写真(2枚程度)を郵送、もしくはメールでお送りください。
- 事故等が発生した場合に備え、事前にイベント保険の加入を検討してください。
イベント保険は、区社会福祉協議会等で取り扱っています。

打ち水実施団体応募用紙



団体名	(代表者名)	
担当者 連絡先	住所	〒
	氏名	
	電話番号	
	E-mail	
打ち水を実 施する際 の名称等	名称	
	日時・場所	日時： 年 月 日 時 ~ 時 場所：
	参加予定人数	人
貸与希望*	のぼり 枚 (※最大5本まで) ・ 希望しない のぼり棒 本 ・ 希望しない <のぼり棒 受け渡し希望日 年 月 日 時ごろ>	
提供希望*	特製うちわ 本 (※最大100本まで) ・ 希望しない	

*不要な場合は「希望しない」に○をしてください。
 ※のぼり・特製うちわのみをご希望の場合は、連絡先住所へ送付します。
 ※のぼり棒をご希望の場合は、脱炭素推進課でお渡しします。受け渡し日時は、応募後に調整させていただきます。
 ※政治活動または宗教活動、営利を目的とした活動は対象外とします。

※ここから下は、打ち水実施後にご記載・FAX送信願います。

打ち水実施状況報告用紙

参加人数	人
写真の送付枚数等	枚
	送付方法 : 郵便 ・ e-mail
打ち水を行った感想	
その他	

返信先 神戸市環境局脱炭素推進課 (FAX : 078-595-6252)

【写真の送付先】

〒651-0086 神戸市中央区磯上通7-1-5 三宮プラザEAST 3F 神戸市環境局 脱炭素推進課 宛
または E-mail : eco_office@city.kobe.lg.jp

創エネ神戸の 「ソーラーオルゴールをつくろう!」

主な対象者

小学生(低学年)

小学生(高学年)

親子

参加可能人数

20名程度

実施時間

約2時間



メニュー内容

1. 地球温暖化について学ぼう。

小学校低学年向：ミュージカル紙芝居「それゆけ!おんだんかストッパーズ」

小学校高学年向：今、地球で何が起こっている？ 私たちで出来る地球温暖化防止策

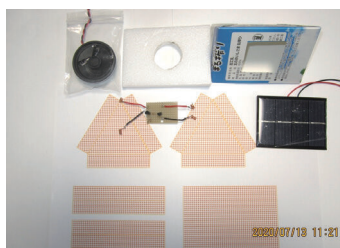
2. ソーラーオルゴールをつくろう

- ①牛乳パックでつくったオルゴール箱の外側に模様紙を貼り付けます。
- ②スピーカーパネルにカラーマジックで、各自思いおもいに絵を描きます。
- ③オルゴール箱に太陽光パネル、スピーカー及びオルゴール回路を組付けて完成です。
- ④パネルに太陽光を当てると、どんな曲が聞こえるかな？
光の当たり具合で音の大きさが変わるかな？

おすすめポイント

- ・ 工作を楽しみながら、地球温暖化防止を考えます。
- ・ 太陽光の照り具合や、角度で太陽光発電量の違いをメロディーの大きさに体感し、太陽光エネルギーについて学びます。

太陽光パネル、牛乳パックのオルゴール箱、オルゴール回路、スピーカー、スピーカーパネル、オルゴール箱カバーの紙が準備されています。



スピーカーパネルに、カラーマジックを使って、描いたデザインの一例です。



完成したソーラーオルゴールの一例です。



特別に用意するもの

- ・ プロジェクター用スクリーン
(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)

注意点

- ・ 参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- ・ 開催希望日の2ヶ月前を目途に、申込書をご提出ください。
- ・ 材料費(600円/1人)+交通費がかかります。

問合せ・申し込み

NPO法人 創エネ神戸 担当:山田

TEL.090-7895-5479 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

※裏面の申込書をご利用ください。



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称			
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 NPO法人 創エネ神戸 担当:山田 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

創エネ神戸の 「手作りソーラー発電に挑戦しよう!」

主な対象者

中高生

大学生

現役世代

シニア層

参加可能人数

20名程度

実施時間

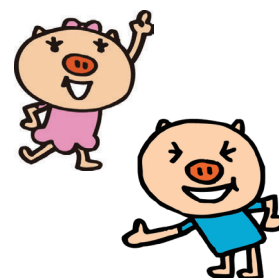
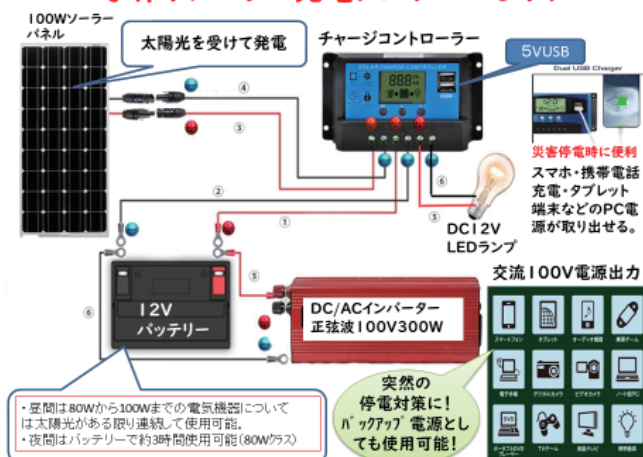
1.5～2時間



メニュー内容

手作りソーラー発電システムの仕組みと作り方を学び、
モデル機で使い方を体験してみましょう。

手作りソーラー発電システムのしくみ



おすすめポイント

- ・災害時等、電源喪失時の非常用電源として、避難場所に最適
- ・ハンディタイプですのでキャンプや屋外での活動時の電源としても活躍
- ・誰でも作れる非常用電源に挑戦しよう!



25Wのソーラーパネル

チャージコントローラーと蓄電池を収納

特別に用意するもの

- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- ・開催希望日の2ヶ月前を目処に、申込書をご提出ください。
- ・資料代+交通費がかかります(計 5,000円)。

問合せ・申し込み

NPO法人 創エネ神戸 担当:山田

TEL.090-7895-5479 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

※裏面の申込書をご利用ください。

創エネ神戸の
「手作りソーラー発電に挑戦しよう!」申込書

記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称			
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 NPO法人 創エネ神戸 担当:山田 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

創エネ神戸の 「お日さまの力ってすごい!」

主な対象者

小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
親子
シニア層

参加可能人数

15~30名程度

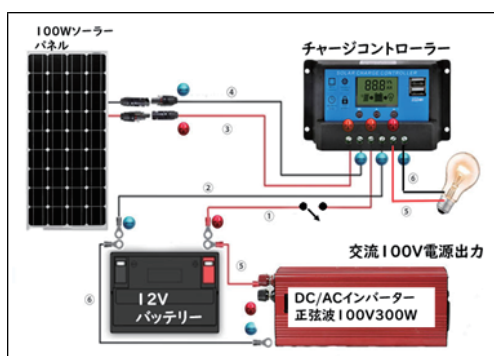
実施時間

1~1.5時間



メニュー内容

- 1.知っているようであまり知らない太陽光発電について学び、お日さまの力を体感してみましょう。
- 2.最初に、「地球温暖化で今地球に何が起きている?」のお話のなかで、地球温暖化を未然に防止するために私たちが出来ることを一緒に考えます。
- 3.次に、手作りソーラー発電システムのデモ、太陽光の力で動く手作り作品に触れてみたり、動かしてみることを通じ、「電気をつくる」方法の一つとして「太陽光発電」があることを体感します。



手作りソーラー発電システム



ソーラーカー



ソーラー風車



ソーラーオルゴール



ソーラー灯台

おすすめポイント

- 手作りソーラー発電システムは、災害時等、非常用電源として使える実用的なデモです。
- 太陽光の力で動く手作り作品には、太陽光でモーターを回す(ソーラーカー、ソーラー風車)、音を出す(ソーラーオルゴール)、LEDを光らせる(ソーラー灯台)などの種類があり、楽しみながら学びます。



特別に用意するもの

- プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)

注意点

- 参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- 開催希望日の2ヶ月前を目処に、申込書をご提出ください。
- 資料代+交通費がかかります(計 5,000円)。

問合せ・申し込み

NPO法人 創エネ神戸 担当:山田

TEL.090-7895-5479 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

※裏面の申込書をご利用ください。

創エネ神戸の
「お日さまの力ってすごい!」申込書

記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称			
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 NPO法人 創エネ神戸 担当:山田 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

創エネ神戸の 「水素を身近に感じてみよう！」

主な対象者

小学生(低学年)

小学生(高学年)

中高生

親子

シニア層

(火気を扱うので、
小学生だけの参加は不可)

参加可能人数

15～30名程度

実施時間

1.5～2時間

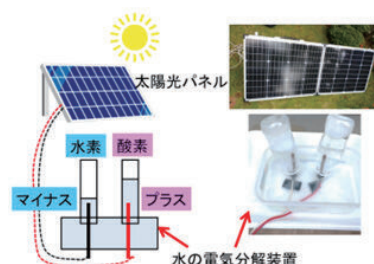


メニュー内容

1. 水素のお話と実験を通じて、水素を身近な存在として、体感してみましよう。
2. 水素のお話では、「地球温暖化で今地球に何が起こっている?」「なぜ水素が地球温暖化を防ぐのに重要か」を学びます。
3. 実験では、太陽光発電により水素を作る様子を観察します。次に、身近な材料を使い、水の電気分解による水素の発生を行い、水素を燃焼させて水素のエネルギーを体感します。なお、水素の燃焼はごく小規模ですので、危険はありません。



地球温暖化で今地球に何が起こっている?



太陽光発電により水素を作る実験の構成



身近な材料を使って水の電気分解を行う実験



水素を燃焼させて水素のエネルギーを体感

おすすめポイント

- ・ 水素を作る実験をしながら、地球温暖化防止を考えます。
- ・ 太陽光発電と水の電気分解を組み合わせるという理想の形を身近な材料(タッパー、ステンレス製ボルトナット、セスキ炭酸ソーダなど)で体験することができます。

特別に用意するもの

- ・ プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)

注意点

- ・ 参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- ・ 開催希望日の2ヶ月を目途に、申込書をご提出ください。
- ・ 火気を使用するため、小学生(低学年・高学年)を対象とする場合は、必ず保護者の付き添い、もしくは地域のスタッフの方の付き添いをお願いします。
- ・ 資料代+交通費がかかります(計 5,000円)。

問合せ・申し込み

NPO法人 創エネ神戸 担当:山田

TEL.090-7895-5479 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

※裏面の申込書をご利用ください。

創エネ神戸の 「水素を身近に感じてみよう!」申込書

記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称			
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 NPO法人 創エネ神戸 担当:山田 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

創エネ神戸の 「ソーラーランタンをつくろう!」

主な対象者

小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
親子
シニア層

参加可能人数

20名程度

実施時間

1.5～2時間



メニュー内容

1. 太陽光パネルのお話と工作を通じて、太陽のエネルギーを身近な存在として、体感してみましょう。
2. 太陽光パネルのお話では、「地球温暖化で今地球に何が起こっている?」「なぜ太陽光発電などの再生可能エネルギーが地球温暖化を防ぐのに重要か」を学びます。
3. ソーラーランタンの工作では、ランタンに色を塗ったり、装飾を凝らして自分だけのランタンを作ります。太陽光パネルにより作った電気をバッテリーに貯め、LEDを光らせる仕組みです。

おすすめポイント

- 工作を楽しみながら、地球温暖化防止を考えます。
- 自分だけのオリジナルデザインのエコランタンを作ります。
- 昼間に太陽光パネルで電気を発電。その電気をバッテリーに充電し、周りが暗くなると自動でLEDが光るソーラーランタンです。
- キャンプなどのアウトドア、災害時の非常用ライトにも活躍するLEDのソーラーランタンです。



地球温暖化で今地球に何が起こっている?



太陽の光に長く当てれば、点灯時間が長くなる
点灯が消えると、また太陽の光に当てる

ソーラーランタン完成

ソーラーランタンの仕組み



太陽光に光を当てて電気を作り、
バッテリーにためる。

夜になるとバッテリーにためた電気で
LEDを点灯する。

特別に用意するもの

- プロジェクター用スクリーン
(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)
- 参加される方は、色鉛筆の持参をできるだけ
お願いします。

注意点

- 参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- 開催希望日の2ヶ月前を目途に、申込書をご提出ください。
- 材料費(600円/1人)+交通費がかかります。

問合せ・申し込み

NPO法人 創エネ神戸 担当:山田

TEL.090-7895-5479 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

※裏面の申込書をご利用ください。

創エネ神戸の
「ソーラーランタンをつくろう!」申込書



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称			
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 NPO法人 創エネ神戸 担当:山田 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

創エネ神戸の 「箱プラネタリウムをつくろう!」

主な対象者

小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
親子

参加可能人数

20名程度

実施時間

1.5~2時間



メニュー内容

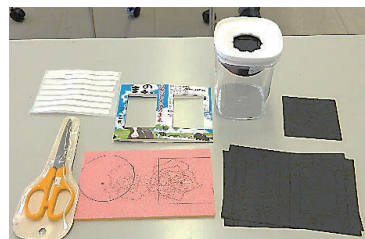
1. 太陽光パネルのお話と工作を通じて、太陽のエネルギーを身近な存在として、体感してみましょう。
2. 太陽光パネルのお話では、「地球温暖化で今地球に何が起こっている?」「なぜ太陽光発電などの再生可能エネルギーが地球温暖化を防ぐのに重要か」を学びます。
3. 箱プラネタリウムの工作では、点画に針で穴を開けて、花や動物や果物など、各自思いおもいに絵を描きます。太陽光パネルにより作った電気をバッテリーに貯め、LEDを光らせる仕組みです。なお、針は先を1mmだけ出しており、安全に工作ができるようにしています。

おすすめポイント

- 工作を楽しみながら、地球温暖化防止を考えます。
- 自分だけのオリジナルデザインの箱プラネタリウムを作ります。



地球温暖化で今地球に何が起こっている?



箱プラネタリウムの材料



点画の例



完成した箱プラネタリウム

特別に用意するもの

- プロジェクター用スクリーン
(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)

注意点

- 参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- 開催希望日の2ヶ月前を目途に、申込書をご提出ください。
- 材料費(400円/1人)+交通費がかかります。

問合せ・申し込み

NPO法人 創エネ神戸 担当:山田

TEL.090-7895-5479 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

※裏面の申込書をご利用ください。

創エネ神戸の
「箱プラネタリウムをつくろう!」申込書



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称			
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 NPO法人 創エネ神戸 担当:山田 FAX.952-1935

Eメール michihiro@tb4.so-net.ne.jp

アースパルKOBEOの 「ダンスdeエコ!」



主な対象者

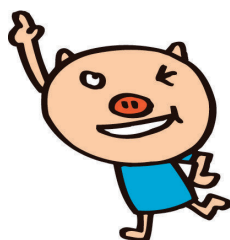
小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

10~100名程度
(会場のスペースによる)

実施時間

約1.5時間
(最小1時間から)



メニュー内容

ダンスをしながら、エコについて楽しく学びませんか?

「ダンスdeエコ」は、ダンスで消費する体力を電気に換算し、「お風呂が沸くかな?」「ごはんが炊けるかな?」と考えながら、省エネについて学ぶプログラムです。

内容は、地球温暖化のおさらい(2Rのおさらい)、手回し発電体験、ダンスレッスンです。小学生低学年からシニア層まで幅広く参加いただけるので、年齢を超えた活動ができます。さあ、楽しく踊りながらエコを学びましょう!!



温暖化についてのお話を聞きます。



リズムにあわせて楽しくダンス!

おすすめポイント

- ・プロダンサーもしくはダンスチームメンバーが、
全くの初心者でも楽しくダンスの手ほどきをいたします
- ・節電(省エネ)の大切さをアタマとカラダで理解できます
- ・カラダを動かすから、とにかく気持ちイイ! 楽しい!!

特別に用意するもの

- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- ・プロもしくはダンスチームのメンバーを講師として派遣しますので、
開催2か月ほど前に申込をお願いします。(開催まで日数のない場合も、ご相談に応じます)
- ・実施時間によって、内容が変わります。詳しくは下記へお問い合わせください。
- ・準備運動を行ってからプログラムを実施しますが、
万が一のダンス中のねんざ等については、応急処置としてアイシングを行います。
それ以外については、参加者でご対応をお願いいたします。
- ・事故等が発生した場合に備え、事前にイベント保険の加入を検討してください。
イベント保険は、区社会福祉協議会等で取り扱っています。

問合せ・申し込み

アースパルKOBEO事務局 担当：大嶋

TEL.090-3050-4944 FAX.330-3468

留守電の場合は伝言でお受けします。確認後折り返しご連絡いたします。

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

※裏面の申込書をご利用ください。



記入日： 年 月 日

団体名				
	代表者名			
連絡先	住所	〒		
	氏名			
	電話		FAX	
	Eメール			
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名称			
	住所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備考				

送信先 アースパルKOBEO事務局 FAX.330-3468

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

出前トーク 「プラスチックのリサイクル けっこう難しいその理由」

主な対象者

小学生(低学年)

小学生(高学年)

中高生

大学生

親子

現役世代

シニア層

(出前トークの対象者に準ずる
おおむね10人以上の
市民の方の団体やグループ)

参加可能人数

30名程度

(会場のスペースによる)

実施時間

1時間

メニュー内容

プラスチックってどうやってリサイクルされているの?海洋プラスチックごみは神戸の海にも影響があるのかな。私たちの生活に非常に身近なプラスチックの問題点やリサイクルについて、分かりやすく説明します。

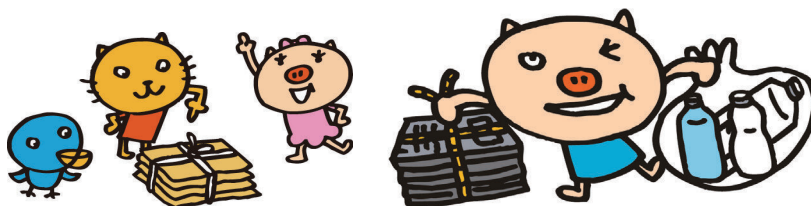
- ・海洋プラスチックごみの影響
- ・プラスチックのリサイクル状況
- ・まわりづづけるリサイクルの取り組み
- ・地域の資源回収ステーション

おすすめポイント

- ・プラスチックごみ問題の現状が分かる
- ・ごみの減らし方が分かる
- ・リサイクルの仕組みが分かる



出前トークの様子



特別に用意するもの

- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- ・遅くとも開催を希望する日の1ヶ月前までにお申し込みください。
(大型連休・年末年始を挟むときは1ヶ半月前までにお申し込みください。)

問合せ

神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8:00~21:00)

TEL.0570-083330(ナビダイヤル)または 078-333-3372

※裏面の申込書をご利用ください。



出前トーク申込書

申込日 年 月 日

団体名 代表者名			
連絡先 住所 氏名	〒 ー TEL FAX		
Eメールアドレス			
受講方法	出前トーク ・ オンライン出前トーク		
テーマNo. テーマ名	(個別テーマの防災(No. 107~112)に関しては2つまで選択していただけます) (No.) (テーマ名) 「プラスチックのリサイクル けっこう難しいその理由」		
日 時	第1希望	月 日 ()	: ~ :
	第2希望	月 日 ()	: ~ :
	第3希望	月 日 ()	: ~ :
会場名 (所在地)	※オンライン出前トークの場合は記載不要です。		
	TEL		
実施方法	☐ 「出前トーク」単独で実施 ☐ 他の会合とあわせて実施 → 会合名 ()		
参加予定人数	人	司会者 有 ・ 無	
団体分類 ※該当するものに○	企業/事業所 ・ 協同組合 ・ NPO法人 ・ 学校 ・ PTA/保護者 婦人会(消費者学級、婦人大学含む) ・ 自治会(マンション等管理組合含む) ふれあいのまちづくり協議会 ・ 防災福祉コミュニティ ・ その他地域団体 ボランティアグループ ・ 知人友人等のグループ ・ その他 ()		
「Zoom」 表示名	※オンライン出前トークの場合のみ記載をお願いします。		
備考	※テーマの中で特に希望する内容があればお書きください。		
手話通訳者 の要否	必要	※手話通訳者が必要な場合のみ必要を○で囲んでください。 ※派遣には要件と注意事項がありますので、追ってご連絡させていただきます。	

【申込先】(メール・FAXの場合)

メールアドレス: dmkoutyo@city.kobe.lg.jp

FAX: 078-322-6032

※申し込みはWEBで簡単!
24時間受付中!



出前トーク

「家庭ごみの出し方を学ぼう!」

主な対象者

小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

出前トークの対象者に準ずる
(おおむね10人以上の
市民の方の団体やグループ)

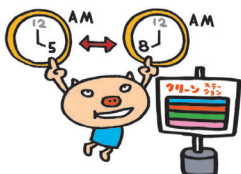
参加可能人数

30名程度

(会場のスペースによる)

実施時間

1時間程度



メニュー内容

家庭から出るごみの分別の仕方について、
市の担当職員が出向いてお話しします。

【出前トークの内容】

○家庭から出るごみと資源の分け方・出し方のルールについて

- ・まず守ってほしいごみ出し基本ルールとは?
- ・どんな分別があるの?
- ・分別に迷いやすい品目についてお答えします!

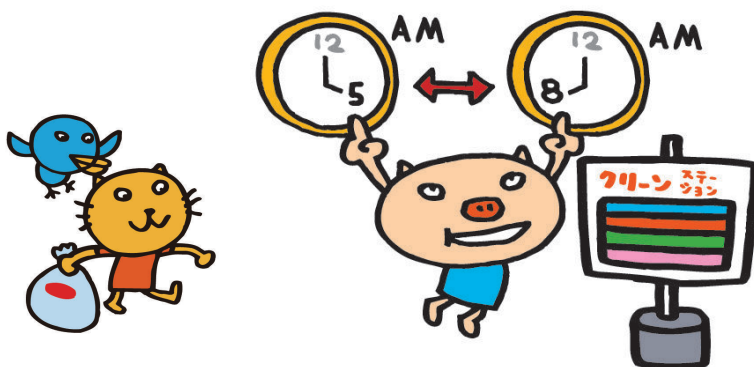
○クリーンステーションのカラス対策



出前トークの様子

おすすめポイント

- ・ごみの分別についての理解が深まる。



特別に用意するもの

- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- ・遅くとも開催を希望する日の1ヶ月前までにお申し込みください。
(大型連休・年末年始をはさむときは1ヶ半月前までにお申し込みください。)

問合せ

神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8:00~21:00)

TEL.0570-083330(ナビダイヤル)または 078-333-3372

※裏面の申込書をご利用ください。



出前トーク申込書

申込日 年 月 日

団体名 代表者名			
連絡先 住所 氏名	〒 — TEL FAX		
Eメールアドレス			
受講方法	出前トーク ・ オンライン出前トーク		
テーマNo. テーマ名	(個別テーマの防災(No. 107~112)に関しては2つまで選択していただけます) (No.) (テーマ名) 「家庭ごみの出し方を学ぼう!」		
日 時	第1希望	月 日 () : ~ :	
	第2希望	月 日 () : ~ :	
	第3希望	月 日 () : ~ :	
会場名 (所在地)	※オンライン出前トークの場合は記載不要です。 TEL		
実施方法	☐ 「出前トーク」単独で実施 ☐ 他の会合とあわせて実施 → 会合名 ()		
参加予定人数	人	司会者	有 ・ 無
団体分類 ※該当するものに○	企業/事業所 ・ 協同組合 ・ NPO法人 ・ 学校 ・ PTA/保護者 婦人会(消費者学級、婦人大学含む) ・ 自治会(マンション等管理組合含む) ふれあいのまちづくり協議会 ・ 防災福祉コミュニティ ・ その他地域団体 ボランティアグループ ・ 知人友人等のグループ ・ その他 ()		
「Zoom」 表示名	※オンライン出前トークの場合のみ記載をお願いします。		
備考	※テーマの中で特に希望する内容があればお書きください。		
手話通訳者 の要否	必要	※手話通訳者が必要な場合のみ必要を○で囲んでください。 ※派遣には要件と注意事項がありますので、追ってご連絡させていただきます。	

【申込先】(メール・FAXの場合)

メールアドレス: dmkoutyo@city.kobe.lg.jp

FAX: 078-322-6032

※申し込みはWEBで簡単!
24時間受付中!



出前トーク 「解体工事でよくある トラブルってどんなこと？」

主な対象者

現役世代
シニア層

参加可能人数

30名程度

(使用会場および
使用機材による)

実施時間

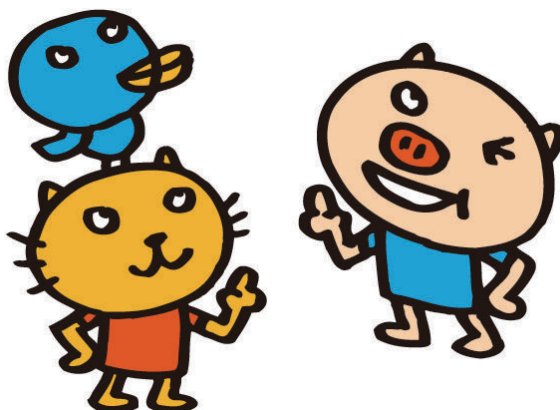
約1時間

メニュー内容

神戸市から講師を呼んで、出前トーク形式の学習会を実施し、自分が建築物の解体工事を発注する時や、自宅の近くで解体工事が始まる時に、トラブルにならないよう注意すべきことを学びます。

【出前トークの内容】

- ・解体工事の進め方
- ・解体工事を発注する時に必要なこと!
- ・近くで解体工事がはじまったら、どうすればいい?



おすすめポイント

- ・全国で空家が問題になっていますが、何時かご実家や自宅も処分(売却や解体)をする時がやってきます。
- ・建物の処分方法として解体を選んだ時、近隣の方や解体業者とトラブルが起こらないよう発注者として何をすればよいか。
- ・また、ご自宅の近くで解体工事が始まった時、何に注意すればよいか図を用いてわかりやすくご説明します。

特別に用意するもの

- ・映像・音響機器(スクリーン(映像の投影ができる場所がある場合は不要)・マイク・スピーカー)
- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)
- ・その他(テーブル・椅子等)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- ・遅くとも開催を希望する日の1ヶ月前までにお申し込みください。
(大型連休・年末年始を挟むときは1ヶ半月前までにお申し込みください。)

問合せ

神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8:00~21:00)

TEL.0570-083330(ナビダイヤル)または 078-333-3372

※裏面の申込書をご利用ください。



出前トーク申込書

申込日 年 月 日

団体名 代表者名			
連絡先 住所 氏名	〒 - TEL FAX		
Eメールアドレス			
受講方法	出前トーク ・ オンライン出前トーク		
テーマNo. テーマ名	(個別テーマの防災 (No. 107~112) に関しては2つまで選択していただけます) (No.) (テーマ名) 「解体工事でよくあるトラブルってどんなこと？」		
日 時	第1希望	月 日 ()	: ~ :
	第2希望	月 日 ()	: ~ :
	第3希望	月 日 ()	: ~ :
会場名 (所在地)	※オンライン出前トークの場合は記載不要です。		
	TEL		
実施方法	☐ 「出前トーク」単独で実施 ☐ 他の会合とあわせて実施 → 会合名 ()		
参加予定人数	人	司会者	有 ・ 無
団体分類 ※該当するものに○	企業/事業所 ・ 協同組合 ・ NPO法人 ・ 学校 ・ PTA/保護者 婦人会 (消費者学級、婦人大学含む) ・ 自治会 (マンション等管理組合含む) ふれあいのまちづくり協議会 ・ 防災福祉コミュニティ ・ その他地域団体 ボランティアグループ ・ 知人友人等のグループ ・ その他 ()		
「Zoom」 表示名	※オンライン出前トークの場合のみ記載をお願いします。		
備考	※テーマの中で特に希望する内容があればお書きください。		
手話通訳者の 要否	必要	※手話通訳者が必要な場合のみ必要を○で囲んでください。 ※派遣には要件と注意事項がありますので、追ってご連絡させていただきます。	

【申込先】(メール・FAXの場合)

メールアドレス: dmkoutyo@city.kobe.lg.jp

FAX: 078-322-6032

※申し込みはWEBで簡単!
24時間受付中!



こうベキエーロ

主な対象者

未就学児
小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

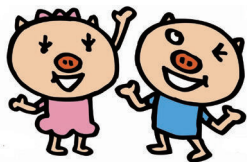
(未就学児、小学生(低学年)は
保護者または大人の同伴要)

参加可能人数

30名程度

実施時間

1時間



メニュー内容

キエーロは土の中の微生物の力で生ごみを分解するコンポストの一種です。臭いや害虫が発生しにくく、土の量もほとんど増えない特徴から、ベランダ等でも取り組むことができます。土に穴を掘って生ごみを埋め、乾いた土で蓋をするように覆うだけで、夏場なら5日、冬場なら2週間程度で分解されます。

おすすめポイント

特別な基材は不要! プランター等の容器と庭や園芸用の土などで、手軽に始めることができます。

電気を使わず、微生物の力で分解するので、維持費がかかりません。肉や魚、野菜くずのほかにも、揚げ物で使った食用油なども処理することができます。

実施手順

- ① 自宅でキエーロに取り組むメンバーを募ります。
- ② キエーロについて皆さんで学習します。
(裏面の申込用紙で出前トークをお申し込みください。)
- ③ それぞれでキエーロに使用する容器・土を準備し、自宅で取り組みます。
- ④ 概ね3か月後に「アンケート回答(人数分)」を郵送で送付ください



※写真はイメージです。

特別に用意するもの

- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び参加者全員のアンケート回答が必須です。
- ・アンケート用紙は出前トーク実施時に人数分お渡しします。(A4表裏、回答時間3分程度)
- ・キエーロ取り組み開始3か月経過後に「アンケート回答(人数分)」を郵送で送付ください。
※3か月経過前であっても、2026年3月末までには送付ください。

[アンケート送付先]

神戸市環境局資源循環課 キエーロ担当

住所:651-0086 神戸市中央区磯上通7-1-5 三宮プラザEAST2階

問合せ・申し込み

環境局資源循環課 TEL.595-6078 FAX.595-6244

Eメール eco@city.kobe.lg.jp

こうベキエーロ 申込書



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		E-mail	
出前トーク 実施希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称			
	住 所	〒		
実施方法	☐ 「出前トーク」単独で実施 ☐ 他の会合と合わせて実施 会合名 ()			
参加予定数	名 主な対象者 ()			

※出前トーク受講後、各家庭でキエーロに取組んでください。

※取組開始3ヶ月経過後、参加者全員のアンケート回答を郵送でお送りください。

※お送りいただいた感想やアンケート結果は、個人が特定されない方法で、神戸市のホームページ等に掲載する場合があります。

送信先 環境局資源循環課 FAX.595-6244

Eメール eco@city.kobe.lg.jp

消費者教育出前講座

「エシカル消費」って何？



主な対象者

対象者は
絞って
おりません

参加可能人数

少人数～30名程度
(応相談)

実施時間

約1時間程度

メニュー内容

地球温暖化や先進国と開発途上国との格差による飢餓や貧困など、世界には多くの課題があります。そんな課題の解決には、私たち一人ひとりの行動が大きな一歩になります。地球の未来のために、私たちが今日から実践できる「エシカル消費」について一緒に考えてみませんか？

おすすめポイント

- ・「エシカル消費」って何？の話とあわせて、最近相談の多い消費者トラブルに関するお話もできます。ご希望の場合、申込書の「備考」にご記入ください。



「エシカル消費」って何？

「SDGs」「海洋プラスチック」「フェアトレード」「食品ロス」などの用語をわかりやすく解説し、誰もができる身近なことから社会全体をよくしていこうという、エシカル消費の考え方を学びます。



特別に用意するもの

- ・筆記用具
- ・その他(テーブル・椅子等)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- ・受講希望日の1か月前までに、『「エシカル消費」って何？ 申込書』でお申し込みください。

問合せ・申し込み 神戸市消費生活センター

TEL.371-1247 FAX.351-5556

Eメール slesson@city.kobe.lg.jp

消費者教育出前講座 「エシカル消費」って何？ 申込書



申込日 令和 年 月 日

団体名 連絡先	団体名 ふりがな 氏 名	
	TEL	FAX
	Email	
日 時 ※第2希望日まで必ず ご記入ください。	第1希望	月 日 () : ~ :
	第2希望	月 日 () : ~ :
	第3希望	月 日 () : ~ :
会場名 (所在地)	名称	
	住所	
	TEL	FAX
会場設備	① DVDの再生 (可 ・ 不可) ② PCの有無 (有 ・ 無) ③ プロジェクターの有無 (有 ・ 無) 機材の設営は申込者にてお願いします。 ※設営ができない場合はプロジェクターを使わない講座になる場合があります。	
参加予定人数	人	対象
備 考		

■お申し込みは下記まで。

〒650-0016
神戸市消費生活センター
TEL.371-1247 FAX.351-5556
Eメール.slesson@city.kobe.lg.jp

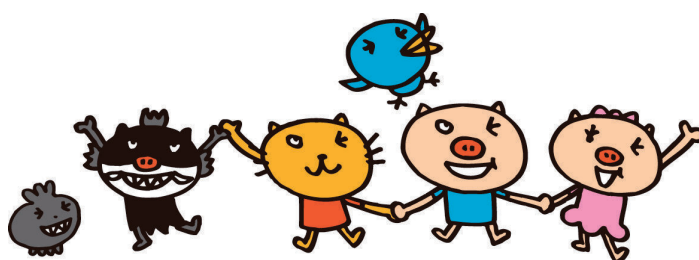
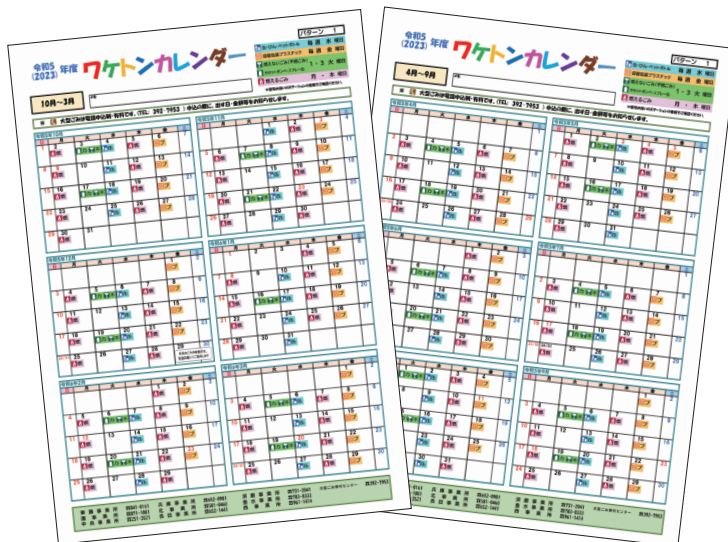
ごみ出し カレンダーの作成



主な対象者
現役世代
シニア層

メニュー内容

ごみ出しルールの向上のため、収集日を記載したカレンダーを地域内で配布しましょう。



おすすめポイント

- ・収集日を周知することによって、ごみ出しルールの向上が期待できます。

特別に用意するもの

- ・ワケトンカレンダーをご利用ください。

カレンダーの検索はこちら

ワケトンカレンダー 検索



※翌年度分は、3月中にホームページに掲載する予定です。

※インターネットをご利用できない場合は、環境局業務課 TEL.595-6144 へご相談ください。

注意

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。

問合せ

環境局業務課 TEL.595-6144 FAX.595-6246

アースパルKOBЕの 「新・手づくりおもちゃで遊ぼう!」

主な対象者

小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

10~100名程度
(会場のスペースによる)

実施時間

約1.5時間
(最小1時間から)



メニュー内容

牛乳パックや雑誌を使って、楽しく遊ぶことができるおもちゃを作ります。多様なリサイクル製品に生まれ変わることや、エネルギーを使わないおもちゃに生まれ変わることを知ってもらい、資源循環の重要性に気づいていただけます。内容は、温暖化の現状について簡単なお話、エコ工作、分かち合いです。実施時間によって、下記工作を組み合わせることもできます。

- ・ヤクルト笛：ヤクルト空き容器をつかって笛を作ります。工作は簡単でも鳴らすのに一工夫。
- ・牛乳パックランドセル：牛乳パックで、ランドセル型の小物入れを作ります。
- ・紙飛行機：チラシ、厚手の紙を使用した紙飛行機を数種類つくって飛ばします。
シンプルなのに奥が深い!
- ・走る紙風車：うちわであおぐと転がる紙風車。みんなで競争すると盛り上がること間違いなし!
- ・ペットボトルおもちゃ：空気てっぼう、ホバークラフト、けん玉などを作ります。
- ・ちらし花束：新聞折り込みちらしを軸にして、折り紙でお花をつけます。かわいく仕上がります。

おすすめポイント

- ・エコで楽しいおもちゃをつくって、遊びを体験しながら、資源循環、温暖化防止について学ぶことができます!
- ・シンプルですが、童心に返って、子どもたちと盛り上がるができます。
- ・エコイベントや地域でのイベントの1コーナーとしてもご利用いただけます!



できた作品をみんなに披露。



できたおもちゃで競争だ!

特別に用意するもの

- ・ヤクルト笛：(洗って乾燥させたヤクルト空き容器×1、普通の太さのストロー×1) 当方でも準備できます。
- ・牛乳パックランドセル：1Lの牛乳パックを洗って乾燥させ、開いた状態のもの×1
- ・紙飛行機：チラシ、厚手の紙を使用した雑誌、カタログなど 当方でも準備できます
- ・走る紙風車：うちわ×1 その他材料は当方で準備いたします
- ・ペットボトル：500ml~660ml程度のペットボトルを洗って乾燥させたもの×2
- ・ちらし花束：新聞折り込みちらし(A4サイズ以上×1)
- ・会場が広い場合、マイクがあると良い(ない場合はご相談ください)
- ・会場が広い場合、プロジェクター投影できる壁の確保やスクリーンの準備



注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- ・開催2か月ほど前に申込をお願いします。(開催まで日数のない場合も、ご相談に応じます。)
- ・事故等が発生した場合に備え、事前にイベント保険の加入を検討してください。
イベント保険は、区社会福祉協議会等で取り扱っています。

問合せ・申し込み

アースパルKOBЕ事務局 担当:大嶋

TEL.090-3050-4944 FAX.330-3468

留守電の場合は伝言でお受けします。確認後折り返しご連絡いたします。

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

※裏面の申込書をご利用ください。



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
	Eメール			
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称			
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 アースパルKOBЕ事務局 FAX.330-3468

Eメール sank@earthpal-kobe.com

エコバザー



主な対象者

小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

20名程度

(使用会場のスペースによる)

実施時間

1～2時間程度



メニュー内容

各家庭の様々な不用品をごみとして廃棄する前に、それを必要とする人が再使用できる機会を確保し、市民のごみの減量・資源化についての意識高揚を促します。

おすすめポイント

- ・家庭で不要となったもので再利用(リユース)できます。
- ・ごみも減り、地球にやさしいリユースの輪を拡げることができます。



注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- ・事故等が発生した場合に備え、事前にイベント保険の加入を検討してください。
イベント保険は、区社会福祉協議会等で取り扱っています。

問合せ・申し込み 申し込み等は不要です。各団体ごとに実施してください。

エコバザーで 地球にやさしい 再利用(リユース)の輪を 広げましょう!



ご家庭で不用になったもので再利用(リユース)できるものはありませんか?

ごみも減り、地球にやさしいリユースの輪を広げましょう。

リユースとは、いらなくなったものを“捨ててしまう”のではなく、“もう一度使うこと”。
掘り出しものが見つかるかも!?

※以下のことを決めて、地域の方に参加を呼びかけましょう

- 日 時／〇〇年〇〇月〇〇日(〇)
〇〇:〇〇～〇〇:〇〇(雨天の場合の対応)
- 場 所／〇〇地域福祉センター(〇〇町1-2-3)
- 出店料／1ブース約〇m×〇m 〇〇〇〇円



[注意事項] 各ブースで発生したゴミは、必ず各自で持ち帰ってもらうようにしましょう。

出前トーク 都市近郊に広がる里山 自然の恵みを次世代に

主な対象者

未就学児
小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

30名程度
(会場の規模によって
対応可能)

実施時間

1～2時間



メニュー内容

神戸のまちの魅力である都市近郊に広がる里地・里山。その豊かな自然によって、生物同士の絶妙なバランスがとれています。

”生物多様性”の視点で、里地・里山の保全・活用の取り組みについて、神戸市から講師を派遣し、出前トーク形式で学習会を実施します。

神戸市が実施している取り組みや他の地域の団体等が行っている取り組みなどを参考として、自分自身や地域でも取り組めることがないか、考えてみましょう。



おすすめポイント

- ・「そもそも生物多様性って何?、なぜ重要な?」といった疑問を解決します。
- ・生物多様性について、今何が問題になっているのか、現場の担当者の生の声を聴き、最新のトピックスを学べます。
- ・小学生から大人まで、世代に合わせた学習会を実施します。お気軽にご相談を♪

特別に用意するもの

- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)
- ・プロジェクター、モニター等(資料を投影できる機材)
- ・その他(会場が広い場合はマイク・スピーカー)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- ・取組にあたっては、講師の手配が必須となりますので、取組希望日の2ヶ月前を目途に、申込書を提出してください。

問合せ

神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8:00～21:00)

TEL.0570-083330(ナビダイヤル)または 078-333-3372

※裏面の申込書をご利用ください。



出前トーク申込書

申込日 年 月 日

団体名 代表者名			
連絡先 住所 氏名	〒 ー TEL FAX		
Eメールアドレス			
受講方法	出前トーク ・ オンライン出前トーク		
テーマNo. テーマ名	(個別テーマの防災(No. 107~112)に関しては2つまで選択していただけます) (No.) (テーマ名) 都市近郊に広がる里山 自然の恵みを次世代に		
日 時	第1希望	月 日 () : ~ :	
	第2希望	月 日 () : ~ :	
	第3希望	月 日 () : ~ :	
会場名 (所在地)	※オンライン出前トークの場合は記載不要です。 TEL		
実施方法	☐ 「出前トーク」単独で実施 ☐ 他の会合とあわせて実施 → 会合名 ()		
参加予定人数	人	司会者	有 ・ 無
団体分類 ※該当するものに○	企業/事業所 ・ 協同組合 ・ NPO法人 ・ 学校 ・ PTA/保護者 婦人会(消費者学級、婦人大学含む) ・ 自治会(マンション等管理組合含む) ふれあいのまちづくり協議会 ・ 防災福祉コミュニティ ・ その他地域団体 ボランティアグループ ・ 知人友人等のグループ ・ その他 ()		
「Zoom」 表示名	※オンライン出前トークの場合のみ記載をお願いします。		
備考	※テーマの中で特に希望する内容があればお書きください。		
手話通訳者 の要否	必要	※手話通訳者が必要な場合のみ必要を○で囲んでください。 ※派遣には要件と注意事項がありますので、追ってご連絡させていただきます。	

【申込先】(メール・FAXの場合)

メールアドレス: dmkoutyo@city.kobe.lg.jp

FAX: 078-322-6032

※申し込みはWEBで簡単!
24時間受付中!



出前トーク 生物多様性の危機！ 外来生物問題とは

主な対象者

小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

30名程度
(使用会場および
使用機材による)

実施時間

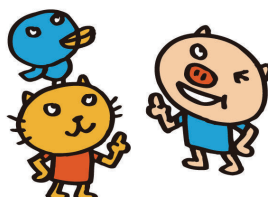
約1時間



メニュー内容

ペットとして、食料として、輸入コンテナにまぎれてたくさんの外来生物が国内や市内に入ってきています。このうち、侵略的外来生物は自然環境に定着し、在来の生物に大きな影響を与え、生物多様性の危機の一つとなっています。豊かな神戸の生物多様性を守っていくには、外来生物問題を正しく理解していただくことが重要です。

神戸市から講師を派遣し、外来生物問題について分かりやすく解説します。



おすすめポイント

- ・「外来生物って何?」「外来生物ってなにが問題なの?」といった疑問を解決します。
- ・神戸に生息している「外来生物」を数多く紹介します。
- ・小学生から大人まで、世代に合わせた学習会を実施します。お気軽にご相談を♪

特別に用意するもの

- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)
- ・プロジェクター、モニター等(資料を投影できる機材)
- ・その他(会場が広い場合はマイク・スピーカー)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)を作成してください。(各メニュー共通)
- ・取組にあたっては、講師の手配が必須となりますので、取組希望日の2ヶ月前を目途に、申込書を提出してください。

問合せ

神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8:00~21:00)

TEL.0570-083330(ナビダイヤル)または 078-333-3372

※裏面の申込書をご利用ください。



出前トーク申込書

申込日 年 月 日

団体名 代表者名			
連絡先 住所 氏名	〒 - TEL FAX		
Eメールアドレス			
受講方法	出前トーク ・ オンライン出前トーク		
テーマNo. テーマ名	(個別テーマの防災(No. 107~112)に関しては2つまで選択していただけます) (No.) (テーマ名) 生物多様性の危機！外来生物問題とは		
日 時	第1希望	月 日 () : ~ :	
	第2希望	月 日 () : ~ :	
	第3希望	月 日 () : ~ :	
会場名 (所在地)	※オンライン出前トークの場合は記載不要です。 TEL		
実施方法	☐ 「出前トーク」単独で実施 ☐ 他の会合とあわせて実施 → 会合名 ()		
参加予定人数	人	司会者	有 ・ 無
団体分類 ※該当するものに○	企業/事業所 ・ 協同組合 ・ NPO法人 ・ 学校 ・ PTA/保護者 婦人会（消費者学級、婦人大学含む） ・ 自治会（マンション等管理組合含む） ふれあいのまちづくり協議会 ・ 防災福祉コミュニティ ・ その他地域団体 ボランティアグループ ・ 知人友人等のグループ ・ その他 ()		
「Zoom」 表示名	※オンライン出前トークの場合のみ記載をお願いします。		
備考	※テーマの中で特に希望する内容があればお書きください。		
手話通訳者 の要否	必要	※手話通訳者が必要な場合のみ必要を○で囲んでください。 ※派遣には要件と注意事項がありますので、追ってご連絡させていただきます。	

【申込先】（メール・FAXの場合）

メールアドレス: dmkoutyo@city.kobe.lg.jp

FAX: 078-322-6032

※申し込みはWEBで簡単！
24時間受付中！



受付No

出前トーク 「毎年のようにいかなごが不漁 原因は海の水質改善にあり?!」

主な対象者

中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

30名程度

(使用会場および
使用機材による)

実施時間

約1時間

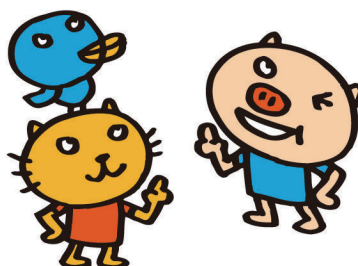


メニュー内容

現在、瀬戸内海では魚介類の減少が生じています。豊かな海を再生するための取り組みについて紹介します。

【出前トークの内容】

- ・瀬戸内海の水質の変化
- ・現在の瀬戸内海の課題
- ・豊かな海を目指した取り組み事例



おすすめポイント

- ・過去の瀬戸内海の水質とそれに対する対策を説明し、現在の課題である豊かな海を目指した取り組みを紹介します。

特別に用意するもの

- ・映像・音響機器(スクリーン(映像の投影ができる場所がある場合は不要)・マイク・スピーカー)
- ・プロジェクター用スクリーン(あるいは白い壁、ホワイトボードでも可)
- ・その他(テーブル・椅子等)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- ・遅くとも開催を希望する日の1ヶ月前までにお申し込みください。
(大型連休・年末年始を挟むときは1ヶ半月前までにお申し込みください。)

問合せ

神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8:00~21:00)

TEL.0570-083330(ナビダイヤル)または 078-333-3372

※裏面の申込書をご利用ください。



出前トーク申込書

申込日 年 月 日

団体名 代表者名			
連絡先 住所 氏名	〒 - TEL FAX		
Eメールアドレス			
受講方法	出前トーク ・ オンライン出前トーク		
テーマNo. テーマ名	(個別テーマの防災(No. 107~112)に関しては2つまで選択していただけます) (No.) (テーマ名) 「毎年のようにイカナゴが不漁 原因は海の水質改善にあり?!」		
日 時	第1希望	月 日 () : ~ :	
	第2希望	月 日 () : ~ :	
	第3希望	月 日 () : ~ :	
会場名 (所在地)	※オンライン出前トークの場合は記載不要です。 TEL		
実施方法	☐ 「出前トーク」単独で実施 ☐ 他の会合とあわせて実施 → 会合名 ()		
参加予定人数	人	司会者	有 ・ 無
団体分類 ※該当するものに○	企業/事業所 ・ 協同組合 ・ NPO法人 ・ 学校 ・ PTA/保護者 婦人会（消費者学級、婦人大学含む） ・ 自治会（マンション等管理組合含む） ふれあいのまちづくり協議会 ・ 防災福祉コミュニティ ・ その他地域団体 ボランティアグループ ・ 知人友人等のグループ ・ その他 ()		
「Zoom」 表示名	※オンライン出前トークの場合のみ記載をお願いします。		
備考	※テーマの中で特に希望する内容があればお書きください。		
手話通訳者の 可否	必要	※手話通訳者が必要な場合のみ必要を○で囲んでください。 ※派遣には要件と注意事項がありますので、追ってご連絡させていただきます。	

【申込先】（メール・FAXの場合）
 メールアドレス: dmkoutyo@city.kobe.lg.jp
 FAX : 078-322-6032

※申し込みはWEBで簡単！
24時間受付中！



オオキンケイギクから 在来植物を守ろう



主な対象者

中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

(小学生以下は親子で参加)

参加可能人数

数名～数十名

(防除を実施する規模による)

実施時間

半日程度

(防除を実施する規模による)



オオキンケイギクの葉は
細長いへらのような形



メニュー内容

オオキンケイギクは、5月から7月にかけて、道路のそばや河原等に咲く花です。鮮やかな黄色の花びらの花が一面に広がり、美しい風景に見えることもあります。しかし、強い繁殖力で広がり、他の在来植物の生育地を奪ってしまうことから、外来生物法で「特定外来生物」に指定されており、栽培・保管・運搬等が禁止されています。

街の中に生えているオオキンケイギクが、生物多様性への悪影響を直ちに及ぼすことはありませんが、放っておくと周囲に広がり、希少な植物の生育環境を脅かすかもしれません。そんなオオキンケイギクを地域の皆さまの力で減らし、自然環境の保護に役立てませんか。

【実施手順】

①申込書の送付

※受付後、自然環境課よりご連絡し、取組方法等についてご説明します。

②取り組みの実施(花が咲く5月から7月が適期)

- 皆さんでオオキンケイギクを根から抜き取る、若しくは地際で刈り取る
※通常の草取り作業と同じやり方でかまいません。根から抜き取る方がより効果的です。
- 種子や根が飛び散らないようにごみ袋に詰め、密閉する。

③取り組みの終了

- 袋詰めにしてオオキンケイギクを処分する。

--- おすすめポイント ---

【手軽に取り組める自然保護活動】

- 花が咲いている時期であれば、オオキンケイギクは簡単に見分けられます。
- オオキンケイギクの刈り取り、抜き取りは、通常の草刈りや草むしりと一緒。特別な技術はいりません。

【地域の自然を知るきっかけに】

- 作業中に見かける他の植物や地域の自然に興味が増えるかも。

特別に用意するもの

- 軍手、運動靴、飲み物、(あると便利)植物図鑑
- オオキンケイギク処分用のごみ袋(神戸市指定の燃えるごみ)
- (刈り取りを行う場合)草刈り用の鎌や草刈り機等
- (抜き取りを行う場合)スコップ、鋤、鍬等



オオキンケイギクの広がる斜面

注意点

- 参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
- 事故等が発生した場合に備え、事前にイベント保険の加入を検討してください。
イベント保険は、区社会福祉協議会等で取り扱っています。
- オオキンケイギクの駆除前に、必ず土地の所有者・管理者等の承諾を得てください。
- 防除したオオキンケイギクは、燃えるごみの袋に密閉して処分してください。
- 草刈り用の鎌や草刈り機等の扱いには十分注意してください。
- 暑い時期に作業する場合は、適度に休憩を取り十分に水分補給を行ってください。

アースパルKOBЕの
「かたちのちがう
はっぱずかんを作ろう」



主な対象者

未就学児

小学生(低学年)

小学生(高学年)

中高生

大学生

親子

現役世代

シニア層

(小学生以下は親子で参加)

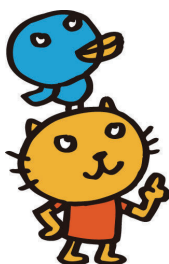
参加可能人数

少人数～20名程度

(応相談)

實施時間

1~1.5時間



メニュー内容

- ・身の回りにある自然を楽しむ講座です。
- ・近くの公園や地域福祉センター(プランターも)などをフィールドに、草木の葉っぱを集めて、自分だけの「はっぱずかん」を作ります。
- ・自由な発想が生きる楽しい講座です。
- ・自然や季節を感じ、大切に思う気持ちを育みます。
- ・ひとつとして同じものがない自然素材で多様性への気づきもあります。



いろんなぱっぱ、ひとつも同じものがないね! わたしだけのオリジナルはっぱずかんを作ります!

---おすすめポイント

- ・植物の知識がなくても楽しく自然を学べます。
- ・普段のくらしの中での自然を再発見。
- ・未就学児～シニア層まで、親子や老人会と児童館の組合せなど幅広い層に学んでいただけます。
- ・親子で会話を楽しみながら参加していただくのもオススメ。
- ・公園がなくても実施できます。

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- ・植物の名前を学ぶ講座ではありません。



問合せ・申し込み

アースパルクOBF事務局 担当:林山

TEL.080-9164-5993 FAX.330-3468

留守電の場合は伝言でお受けします。確認後折り返しご連絡いたします。

EX-1/sanka@earthpal-kobe.com

※裏面の申込書をご利用ください。

アースパルKOBЕの 「かたちのちがう 「はっぱずかんを作ろう」申込書



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
	Eメール			
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称	〒		
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 アースパルKOBЕ事務局 FAX.330-3468

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

アースパルKOBЕの 「スウェーデン発野外教育 野外で授業」



主な対象者

未就学児
小学生(低学年)

その他
(視点を变えて
自然を見たい
すべての人)

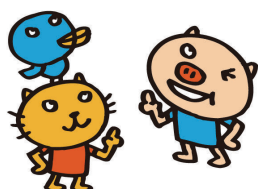
参加可能人数

少人数～30名程度

(応相談)

実施時間

1時間程度



メニュー内容

- ・スウェーデンの自然学校で使用されているプログラムです。
- ・実はいろんなところに自然がいっぱい隠れています。
- ・この自然のなかには、算数が沢山隠れています。
いろんなゲームを楽しみながら
算数の基本となる「数」「空間」「分類」などに触れてみませんか？
- ・例えば:一列に並べよう・算数のことばを理解しよう
- ①葉っぱや木の枝など、自然の中から好きなものを一人ひとつ取ってきましょう。
- ②戻ってきたら、それらをルールで一列に並べてみます。
「大きいものから小さいもの」「長いものから短いもの」
「重いものから軽いもの」「古いものから新しいもの」
- ③大きい小さいってどういうこと? 大きいと長いの違いは? など
ゲームを通じて楽しめます。



自然の中には人の知恵がいっぱい。楽しみながら、いままでと違った目線で自然に触れあいます。

おすすめポイント

- ・家族で公園遊びをするときのヒントになったり、
自然の素晴らしさにあっと驚かされたりたくさん発見に出会えます。
- ・普段のくらしの中での自然を再発見!
- ・親子で会話を楽しみながら参加していただくのもオススメ!
- ・公園や庭が無くて室内でも実施できます。ぜひご相談ください!!

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- ・算数そのものを学ぶ講座ではありません。

問合せ・申し込み

アースパルKOBЕ事務局 担当:林山

TEL.080-9164-5993 FAX.330-3468

留守電の場合は伝言でお受けします。確認後折り返しご連絡いたします。

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

※裏面の申込書をご利用ください。

アースパルKOBЕの 「スウェーデン発野外教育 野外で授業」申込書



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
	Eメール			
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称	〒		
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 アースパルKOBЕ事務局 FAX.330-3468

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

アースパルKOBЕの 「落ち葉 de アート」



主な対象者

未就学児
小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

少人数～30名程度
(応相談)

実施時間

1～2時間
(時間をご相談ください)

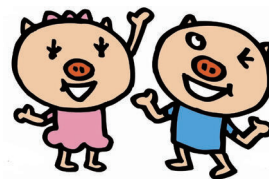


メニュー内容

- ・紅葉や開花時期は気温に密接に関係し、地球温暖化の影響を受けやすいと言われています。地球の今をあなたの目で確かめながら今しか作れないアートに挑戦してみましょう。振り返りでは私たちが自然と共生するために何ができるかを考えます。
- ・1年中緑を湛える常緑樹。春から初夏にかけて、新葉と入れ替わりに落葉する木、春から秋にかけて少しずつ入れ替わる木、秋に紅葉とともにどっさと葉を落とす落葉樹があります。
- ・四季折々の自然をあなたの手でとびっきりのアートにしちゃいましょう。
- ・絵を描くのは苦手という方には、落ち葉を貼るだけで完成するリースやハリネズミ、おさかな、フクロウを作ります。
- ・落ち葉が少ない時は一枚の葉でアートをつくります。たくさんある時は欲張ってたくさんの葉っぱを使ってアートを作ります。
- ・何を作るかは申し込み時にご相談ください。



おさかなやハリネズミを作ったり、
想像をはたかせて
オリジナル作品を
作ったりできますよ!!



おすすめポイント

- ・植物の知識がなくても楽しく自然を学べます!
- ・普段の暮らしの中での自然を再発見!
- ・未就学児～シニア層まで、親子や老人会と児童館の組合せなど幅広い層に学んでいただけます。
- ・親子で会話を楽しみながら参加していただくのもオススメ!
- ・公園がなくても実施できます。
- ・実施後に、みなさんのエコタウンだけで開催できるようガイドもします。

特別に用意するもの

- ・筆記用具、木工用ボンド、絵を書くためのマジックや色鉛筆など
(当方でも準備出来ますのでご相談ください。)

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)を作成してください。
- ・植物の名前を学ぶ講座ではありません。

問合せ・申し込み アースパルKOBЕ事務局 担当:林山

TEL.080-9164-5993 FAX.330-3468

留守電の場合は伝言でお受けします。確認後折り返しご連絡いたします。

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

※裏面の申込書をご利用ください。

アースパルKOBЕの 「落ち葉deアート」申込書



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒 -----		
	氏 名			
	電 話		FAX	
	Eメール			
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称	〒		
	住 所	〒 -----		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 アースパルKOBЕ事務局 FAX.330-3468

Eメール sank@earthpal-kobe.com

アースパルKOBЕの 「自分で作ったしめ縄を飾って、 幸せな一年にしませんか？」

主な対象者

小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

40名程度まで
(これ以上の人数になる場合は
ご相談ください)

実施時間

標準2時間
(作る形によって変動します。
お申込み時にご相談させてください)

メニュー内容

【お話】

- 1.お正月や飾り物の意味を知って、日本文化を理解しよう。
- 2.材料になる「稲わら」を囲む環境について
(生きものや気候変動の影響)

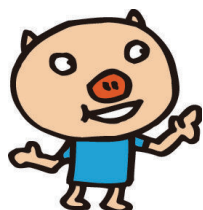
【ワークショップ】

- 3.しめ縄を作ってみよう。



おすすめポイント

- ・お正月の意味を知って、日本の伝統文化をインバウンド外国人に説明できる!
- ・わらを「なう」作業で、自然との触れ合いを実感できます。
ふたり一組で作業しますので、全く経験のない方でもOK!
- ・何ととっても、自分で作ったしめ縄を飾って新年を迎えられるって素敵!



特別に用意するもの

- ・会場に敷くブルーシート(当方で用意も出来ます)
- ・必要に応じて、追加の飾り物
- ・材料費をご負担ください(基本セットで300円/人、追加含め500円/人):作る形で変動します。
お申込み時にご相談させてください

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)を作成してください。(各メニュー共通)
- ・材料準備の都合上、開催の1か月前をめどにお申込みください
- ・作成するしめ縄は写真の基本セット(あわじ結び、紙垂)です。この他(裏白、ゆずり葉、橙)は、追加といたします。開催時期によってご用意できない場合がございます。
- ・12月のご予約でいっぱいになりますので、お申込み前にご連絡ください。
(申込多数の場合は、申し訳ございませんがご受けできない場合がございます。)
状況は、アースパルKOBЕホームページ(お知らせ)に掲載いたします。
<https://www.earthpal-kobe.com>
- ・材料運搬に自動車を使用しますので、近隣に駐車場があるかどうかをお知らせください。

問合せ・申し込み

アースパルKOBЕ事務局 担当: 大嶋

TEL.090-3050-4944 FAX.330-3468

留守電の場合は伝言でお受けします。確認後折り返しご連絡いたします。

Eメール sanka@earthpal-kobe.com

※裏面の申込書をご利用ください。

アースパルKOBЕの
「自分で作ったしめ縄を飾って、
幸せな一年にしませんか？」申込書



記入日： 年 月 日

団 体 名				
	代表者名			
連 絡 先	住 所	〒		
	氏 名			
	電 話		FAX	
	Eメール			
開催希望日	第1希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第2希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
	第3希望	月	日 (曜)	時 ~ 時
開催場所	名 称	〒		
	住 所	〒		
参加予定数	名 主な対象者 ()			
備 考				

送信先 アースパルKOBЕ事務局 FAX.330-3468

Eメール sank@earthpal-kobe.com

地域一斉クリーン作戦



主な対象者

未就学児
小学生(低学年)
小学生(高学年)
中高生
大学生
親子
現役世代
シニア層

参加可能人数

地域の実情に
合わせて

実施時間

1～2時間

(準備時間は含まない)



メニュー内容

日常的に実施されているクリーン作戦に加え、地域の皆さんに広く参加を呼びかけて、普段は少人数で清掃することが難しい広範囲の一斉清掃を行いましょう。



おすすめポイント

・子どもから高齢者の方まで、地域の皆さんで力を合わせて清掃活動に取り組むことで、「私たちのまち」を「私たちの手」で、きれいにしよう!という、地域全体の美化に対する意識向上につながります。

注意点

- ・参加者名簿(書式任意)の作成及び活動の様子が分かる写真の撮影が必須です。
ただし、名簿の作成が困難な場合、当日の参加人数を配布資材(軍手等)や保険加入人数で把握する等により確認し、参加延べ人数が分かる書類を作成してください。
- ・事故等が発生した場合に備え、事前にイベント保険の加入を検討してください。
イベント保険は、区社会福祉協議会等で取り扱っています。
- ・令和7年度より資材の配布は行いません。
- ・ごみの収集を神戸市へ依頼される場合は、
実施予定日の2週間前までに、必ずお住まいの区の環境局事業所へ連絡を入れ相談してください。
(絶対に無断でクリーンステーションに出さないでください。)

お住まいの区の環境局事業所へ		電話	FAX
東灘事業所	東灘区魚崎西町3-5-3	841-0161	841-0179
灘事業所	灘区琵琶町2-1-2	871-1081	871-1083
中央事業所	中央区脇浜町3-2-30	251-3521	251-3359
兵庫事業所	兵庫区御崎町1-3-15	652-0981	652-0983
北事業所	北区山田町下谷上字五郎本1-1	581-0460	581-0463
長田事業所	長田区真野町9-24	652-1441	652-1443
須磨事業所	須磨区小寺町2-5-16	731-2041	731-2043
垂水事業所	垂水区本多間6-8-10	783-0333	783-0348
西事業所	西区平野町向井字祇園尾100	961-1414	961-1416

- ・公園の清掃を行う場合は、事前に建設局建設事務所へお問い合わせください。

問合せ

環境局事業系廃棄物対策課 TEL.595-6092 FAX.595-6250
Eメール chiikikankyo@city.kobe.lg.jp

令和7年度(2025年)神戸市

提案型
環境活動

エコタウン まちづくり活動

取組メニュー

 KOBE

